

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市産業振興センター			
管理者名	(公財)新潟市開発公社	指定期間	平成31年4月1日	～ 令和6年3月31日
担当課	経済部 商業振興課			
所在地	新潟市中央区鐘木185番地10			
根拠法令	-			
設置条例	新潟市産業振興センター条例			
施設概要	建物面積 7,030㎡, 延床面積8,719㎡ 鉄筋コンクリート造り 2階建て <主な施設内容> 1階 展示ホール(4,455㎡) 小会議室(54㎡×4室) 主催者室(23㎡×3室) 2階 中会議室(142㎡×1室) 大会議室(300㎡×1室) 多目的スペース(407㎡)			

施 設 設 置 目 的
<p>大規模見本市・物産展示会・各種大会を実施する産業拠点施設として、また文化活動など多目的利用の図れる施設として新潟市産業振興センターを設置する。</p>
管 理 ・ 運 営 に 関 する 基 本 理 念 , 方 針 等
<p>(1) 既存ストックとしての施設の効用を最大限に発揮するとともに管理経費の縮減に努めること。</p> <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状の高稼働率・来場者数水準の維持 ・ 管理経費の縮減 <p>(2) 利用者である市民の視点に立ち、施設が安全・安心・快適に利用されるよう努めること。</p> <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設を安全に保つこと。 ・ 施設の整備に努めること。 ・ 利用者満足度を調査し、市民にとってより快適な施設を目指すこと。 <p>(3) 本市の産業振興と市民文化の向上に寄与するとともに、拠点都市新潟の情報発信に努めること。</p> <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の振興に資する催事の開催・誘致 ・ 新潟のPRに資する催事の開催・誘致

令和5年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページによる適切な情報提供とアクセシビリティの向上	・イベント開催情報更新 ・HP予約状況等一部改善	B	概ねの要求水準は維持された。
	基準利用者数の達成	年間総利用者数43万人以上	213,168人	C	新型コロナウイルス感染症や能登半島地震の影響で、目標達成に至らなかったが、会議室の利用件数を増やすなど、効果的な施設利用の向上に努めていた。
	基準稼働率の達成	・施設全体稼働率80%以上 ・ホール稼働率71%以上	・全館 63.3% ・ホール 49.4%	C	
	各種サービス別満足度	利用者アンケートの実施と満足度80%以上の達成	93.50%	A	施設利用者へのサービス向上に取り組んだ。
	設置目的に合致したサービス提供	地域振興及び新潟市PRのための取組みの実施	施設内見学、施設内掲示板・パンフスタンドの有効活用、県内展示施設への新潟市PR等実施	B	概ねの要求水準は維持された。
財 務	管理運営経費の削減	管理運営費を年間81,736千円以下	80,932,953円	B	物価高騰や光熱水費高騰の中、サービス水準を維持しながら経費削減に努めた。
	市の歳入の増加	使用料収入を年間123,923千円以上	82,596,142円	C	新型コロナウイルス感染症や能登半島地震の影響で、目標達成に至らなかった。
業 務	業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書に基づき適切に実施	B	適切に実施された。
	人員計画の合理性・妥当性	サービス水準維持のための人員の適正配置	テルサとの連携管理によるコスト削減、合理化	B	適切に実施された。
	日常連絡・事業報告の適切さ	月次報告書を翌月10日までに提出	月次報告書等各種報告について適切に実施	B	適切に実施された。
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災責任者を配置し、防災訓練等の実施	責任者を配置し、訓練を2回実施	B	適切に実施された。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事故発生の防止と発生時の体制確保及び訓練の実施	マニュアルに基づいた体制確保及び未然の事故防止のための巡回強化	B	適切に実施された。
人 材	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	職員研修の定期的な開催	e-ラーニング研修外部研修への参加OJT実施	B	適切に実施された。
	労働基準の充足	関係労働法令の遵守	関係労働法令を遵守	B	法令が遵守された。

【評価基準】

A：要求水準（評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B：要求水準（評価指標）が達成されている

C：要求水準（評価指標）が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。（評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、そ

指定管理者記載欄（アピールしたい事項・未達成項目への改善策等）

令和5年5月8日には、新型コロナウイルス感染症の位置づけが「新型インフルエンザ等感染症（2類相当）」から「5類感染症」へと移行されたが、まだコロナ禍以前のような規模のイベント開催でないため「基準利用者数」、「稼働率の達成」、「市の歳入増加」は5年度も各指標を下回る結果となった。だが、4年度に比べると各指数は「ホール稼働率」以外で増加傾向が見え始めている。

また、イベント主催者の方々が今回の開催をきっかけに会議室の利用をする傾向もでてきている。リピーター・新規どちらの利用者からも「新潟市産業振興センター」での開催がどこよりも素晴らしいと実感いただけるよう、これまで以上に安全・安心・快適な施設として利用されるよう様々な情報発信、併せて長年保っている利用者アンケートの満足度を継続できるように努めて参ります。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 （ 所 見 ）

コロナ禍を経て催事のオンライン化や利用規模縮小が進むなか、会議室の利用件数を増やす等利用者数・稼働率向上に努めた。また、令和5年5月に発生した地震や、令和6年1月に発生した能登半島地震では、施設の被害状況を確認し、迅速に必要な修繕を行うなどサービス水準の維持に努めた。利用者数や施設稼働率の向上には、施設をより多くの市民の方々に知ってもらうことが重要だが、その広報については、SNSの運用、ホームページの改良など、アクセシビリティ向上に向け、今後も更なる取り組みを図りたい。